



軽快なトークで来場者を魅了した俳優の辰巳琢郎さんと鈴木重男町長

辰巳さんがくずまきワインPR くずまきも ワイン 森林の収穫祭

くずまきワイン第8回森林の収穫祭は10月3日と4日の2日間、森のこだま館などで開催され、来場者はくずまきワインを味わいながら、盛りだくさんのイベントを楽しみました。

初日のステージには、ワイン通として知られる俳優の辰巳琢郎さんが登場。鈴木重男町長とトークショーを行い、くずまきワインについて「質、量ともに山ぶどう系ワインの要に成長した。日本のワインを語るべき、くずまきワインを抜きにしては語れない存在になっている」とPRしました。



子どもたちも参加した山ぶんどくクラブによる山ぶどう収穫体験
ワイン娘による「ぶどう踏み」が来場者の人気を集めた

会場では、ワイン娘によるぶどう踏みや山ぶどうジャム作り体験、ワイン飲み放題やジンギスカン、奥州市出身の松本哲也さんのライブなどが繰り広げられたほか、葛巻町60周年と葛巻高原食品加工(株)設立30周年を記念し、くずまきワイン60本が来場者にプレゼントされました。

この日は、鍋倉地区で、くずまき山ぶんどくクラブによる山ぶどう収穫体験も行われ、町内外から参加した約70人が山ぶどうの収穫に汗を流しました。



栽培技術を競った野菜・雑穀共進会



森林組合によるチェーンソーアート



短時間で完売した千人鍋の豚汁

葛巻町60周年を記念し多彩な企画

くずまき町民まつり

第41回くずまき町民まつり（産業まつり、生涯学習フェスティバル）は、10月24日と25日の2日間、社会体育館とモウモウ館で開催され、屋台村やステージショー、自衛隊特殊車両などの乗り物体験コーナーなど、多彩な催しが行われた会場には延べ約5800人が訪れ、活気にあふれました。

葛巻町60周年を記念し、「集まれ！60な皆さん」を実施。「昭和60年生まれ」と「60歳」の来場者に会場で使用できる商品券がプレゼントされたほか、60曲カラオケマラソンや60周年記念タイムサービスなど、趣向を凝らした特別企画が人気を集めました。

会場の内外では、この秋収穫された野菜や果物、暖房器具などが



60周年記念タイムサービスに長蛇の列



商品券が当たる大抽選会



自衛隊特殊車両の体験コーナー

売り出され、買い求める大勢の人で終日にぎわいを見せました。

今年も被災地復興支援として千人鍋の豚汁が1杯100円で提供されたほか、古着回収コーナーには、約600kgの衣類が持ち込まれ、古着専門店に引き渡されました。

町野菜・雑穀共進会も同時開催され、ほうれんそう19点、キャベツ9点、はくさい16点、だいこん11点、大豆・小豆14点の計69点が出品されました。審査の結果、金賞受賞者は次のとおり（敬称略）。

▼ほうれんそう 小屋畑孝喜（日渡）
▼だいこん 小屋畑孝喜（日渡）
▼大豆・小豆 三好福子（小屋瀬）
※生涯学習フェスティバルの様子は16ページに掲載しています。

第11回くずまき高原森林の恵みフォーラム（町森林組合主催）は10月10日、薪・巻・牧トリプル新フェスタ2015（町産業振興協議会主催）は10月11日、こいの森やJRバス葛巻駅構内などで開催されました。

初日は、町内の児童や関係者約350人がこいの森で、薪運びや薪割りなどを体験したほか、森のこだま館では、葛巻小の児童が今夏、首都圏の児童生徒と林業体験を行った「活樹祭」の取り組みを発表しました。

翌11日は、JRバス葛巻駅構

くず"まき"体感の2日間

内第8回全日本薪積み選手権大会が行われ、個人の部には11人が参加し、5分間で高さを競い、団体の部には3人一組7チームが参加し、12分間で「くずまき」をテーマに芸術性や通気性、安定性を競いました。

■薪積み競技結果 個人 1位 小田隆夫さん（星野）196cm 2位 田代政人さん（田代）175cm 3位 坂本哲也さん（田子）154cm

■薪積み競技結果 団体 1位 ㈱永和（東京都） 2位 森林組合青年部 3位 小岩金網㈱（東京都）

くずまきも 森林の恵みフォーラム

「薪・巻・牧トリプル新フェスタ2015



機械を使った薪割りを体験する子どもたち



全日本薪積み選手権大会・団体の部優勝の㈱永和。作品タイトルは「葛巻町60周年+牛」